PRO MAXシリーズ

OLEDモニター

PRO MAX 271UPX12G (3PF8)

ユーザーガイド

目次

ご使用の手引き....3

パッケージの内容....3

モニタースタンドの取り付け....4

VESAアダプターキットの取り付け (オプション)....5

モニターの調整....6

モニターの概要....7

モニターをPCに接続する....9

OSD Naviキー....11

ホットキー....11

OSD言語....11

仕様....12

プリセットディスプレイモード....14

トラブルシューティング....17

安全に関する注意事項....18

TÜV Rheinland認定....19

ENERGY STAR認定....19

規格について....20

改訂

V1.1, 2026/07

ご使用の手引き

この章では、ハードウェアのセットアップ手順について説明します。機器の接続時には、機器の持ち運びに十分注意し、静電気防止用に接地されたリストストラップを使用してください。

パッケージの内容

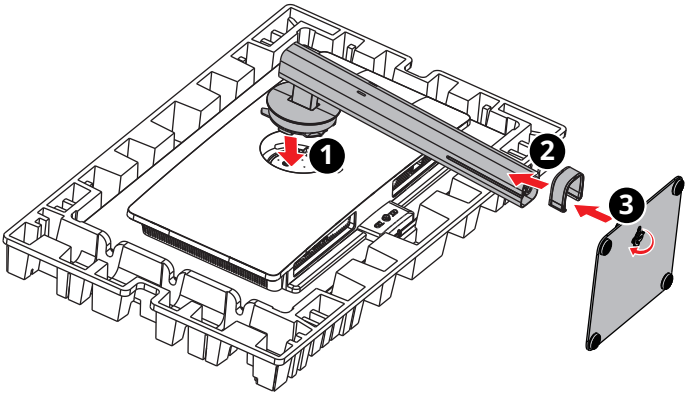
モニター	**PRO MAX 271UPX12G**
ドキュメンテーション	クイックスタートガイド
付属品	スタンド
	ネジ付きスタンドベース
	VESAプレート
	VESAプレートネジ
	VESAアダプターキット
	VESAアダプターキットネジ
	ケーブルホルダー
	電源コード
	クリーニングクロス
	カラーレポート（オンライン色校正レポート）
ケーブル	DisplayPortケーブル

注意

- *アイテムのいずれかが破損しているか不足している場合は、購入先または現地販売店にお問い合わせください。*
- *パッケージの内容は国やモデルによって異なる場合があります。*
- *この製品に付属している電源コードは、同梱のモニター本体専用です。同梱のモニター本体以外の他の製品には使用しないでください。*

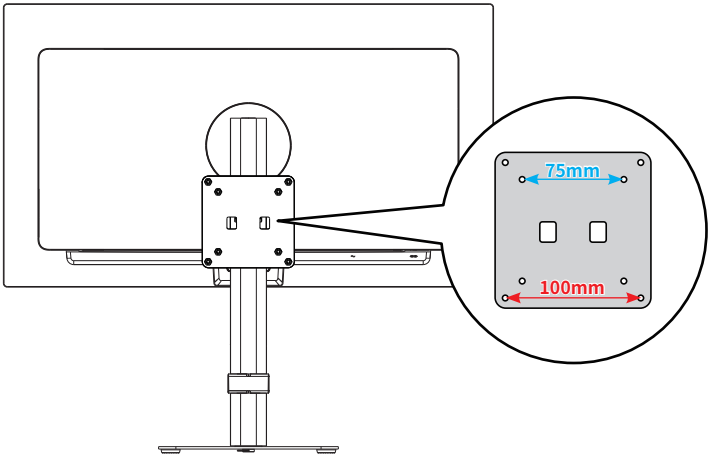
モニタースタンドの取り付け

1. モニター本体を梱包材に乗せ、スタンドをモニター背面のレールに合わせます。ロックされるまでスタンドを押し込みます。
2. ケーブルホルダーとスタンドを組み合わせます。ロックされるまでゆっくりと押し込みます。
3. ベースをスタンドに接続し、ベースのネジを締めてベースを固定します。
4. モニターを立てる前に、スタンドが正しく取り付けられていることを確認してください。



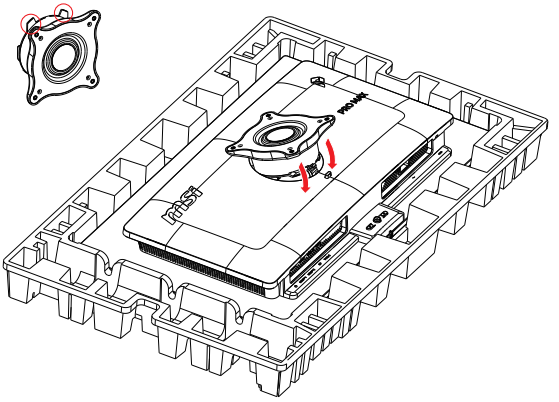
注意

- *ディスプレイパネルを傷つけないように、モニターを柔らかく保護された面に置きます。*
- *パネルに尖ったものを使用しないでください。*
- *モニターには、好みに応じてミニPCを取り付けるためのVESAプレートが配置されています(オプション)。*

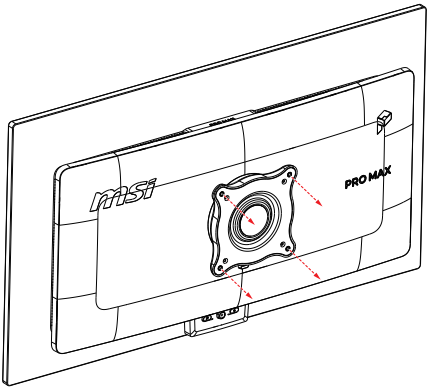


VESAアダプターキットの取り付け (オプション)

1. VESAアダプターの突起部分をモニター背面の差込口に合わせて差し込み、アダプターが所定の位置にロックされるまで押し込みます。



2. アダプターの取り付けが完了したら、4つのネジ穴を使用して、対応するモニターアームまたはVESAマウントプレートに固定します。

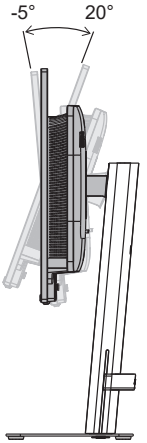


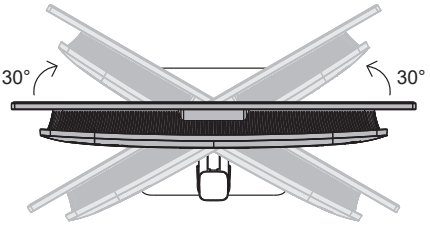
モニターの調整

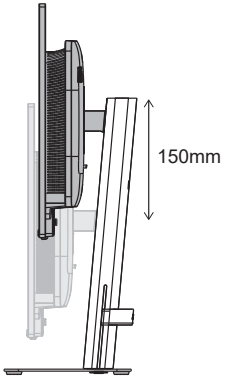
このモニターは、調整機能を使って、最適に視聴できるように設計されています。

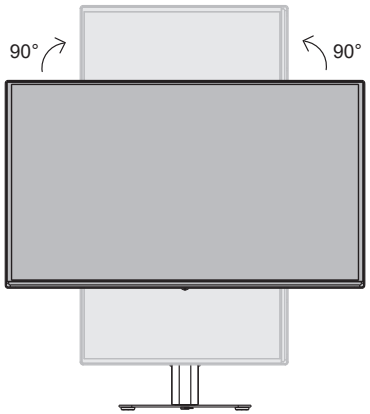
注意

- *モニターを調整するときは、ディスプレイパネルに触れないでください。*
- *モニターを後方に少し傾けてから縦回転させてください。*

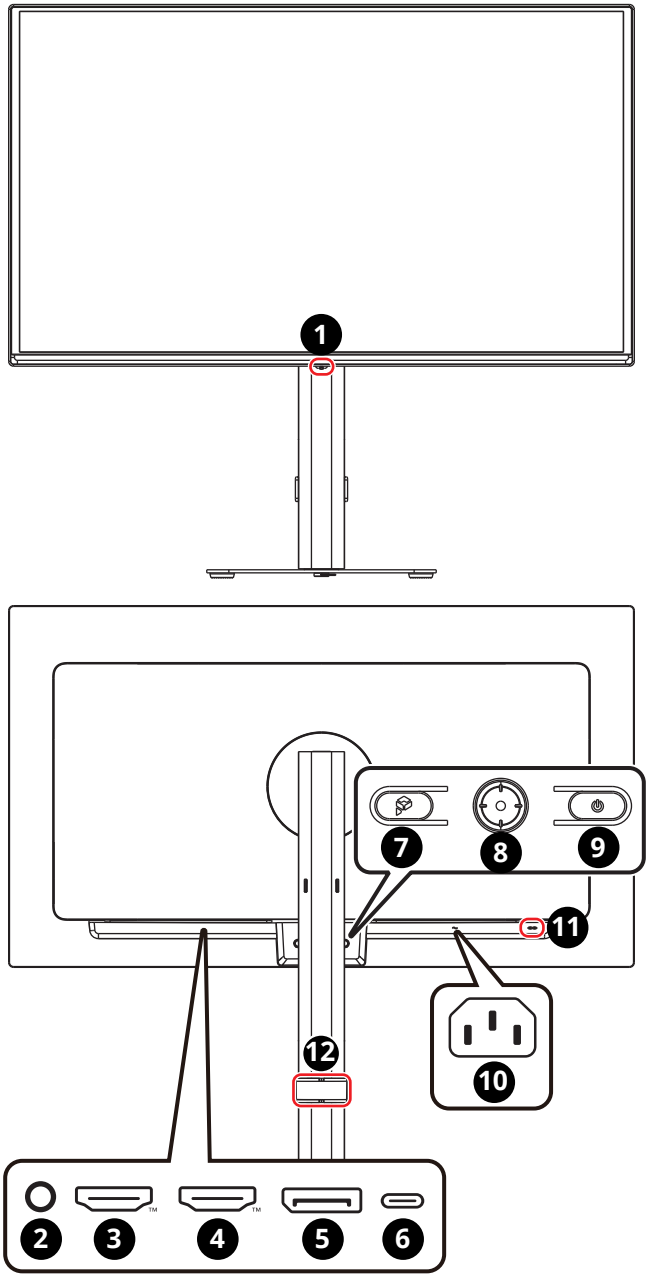








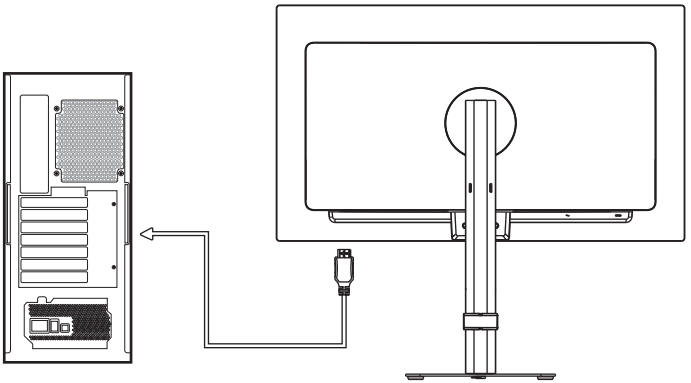
モニターの概要



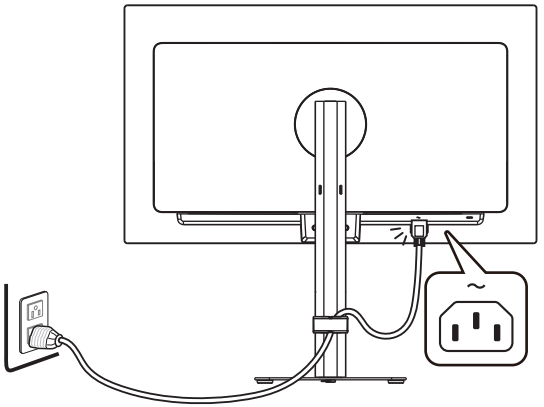
1	**パワーLED** モニターの電源が入る場合、白色に点灯します。入力信号がない場合、オレンジに変わります。モニターがスタンバイモードの場合、オレンジに点灯します。
2	**ヘッドフォンジャック**
3	**HDMI™コネクタ** HDMI™ 2.1で指定のHDMI™ CEC、3840x2160@120Hzに対応します。 **注意** *最適なパフォーマンスと互換性を確保するために、このモニターを接続する際には、HDMI™公式ロゴマーク付きのHDMI™ケーブルのみを使用してください。詳細な情報についてはhttps://www.hdmi.org/resource/cablesからご参照ください。*
4	**HDMI™コネクタ** HDMI™ 2.1で指定の3840x2160@120Hzに対応します。 **注意** *最適なパフォーマンスと互換性を確保するために、このモニターを接続する際には、HDMI™公式ロゴマーク付きのHDMI™ケーブルのみを使用してください。詳細な情報についてはhttps://www.hdmi.org/resource/cablesからご参照ください。*
5	**DisplayPort** DisplayPort 1.4a (HBR3)で指定の3840x2160@120Hzに対応します。
6	**USB Type-Cポート** このポートは、最大5V/3A(15W)のDisplayPort Alternate (DP Alt) Modeをサポートします。 **注意** *モニターに映像信号を表示するには、接続するUSB-C信号源とケーブルがDisplayPort Alternate Modeに対応している必要があります。*
7	**Proキー** OSDアプリケーションを起動します。
8	**Naviキー**
9	**電源ボタン**
10	**電源ジャック**
11	**Kensingtonロック**
12	**ケーブルホルダー**

モニターをPCに接続する

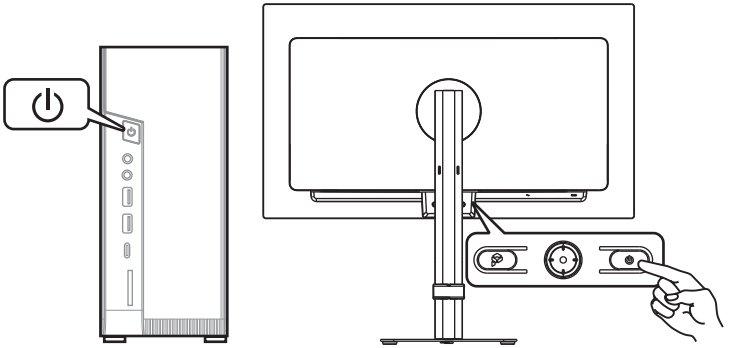
1. ビデオケーブルを使用して、モニターとコンピュータを接続します。



2. モニターの電源コードを接続します。

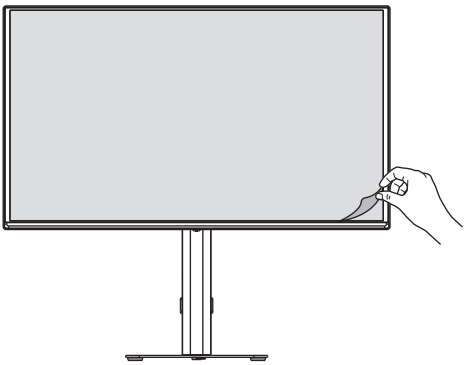


3. モニターとコンピュータの電源をオンにします。



注意

パフォーマンスの最適化のため、使用前にディスプレイ表面に貼られている保護フィルムを剥がしてください。

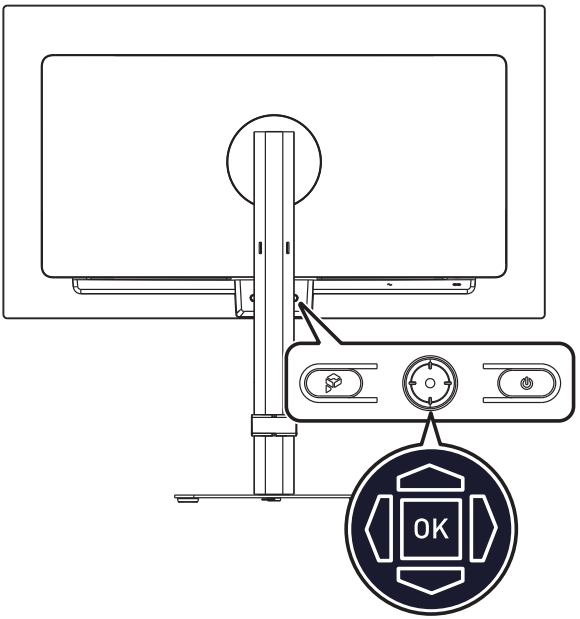


OSD Naviキー

モニターには、OSDメニューをナビゲートするための多方向操作のNaviキーが配置されています。

注意

OSDの詳細については、MSIのWebサイトの製品ページからご参照ください。



上/下/左/右:

- 機能メニューと項目を選択します
- 機能値を調整します
- 機能メニューを入り/終了します

(OK)を押す:

- OSDを起動します
- サブメニューに入ります
- 選択または設定を確認します

ホットキー

- ユーザーは、OSDメニューが無効な場合、Naviキーを上、下、左または右に移動することで、プリセット機能メニューに入れます。
- ユーザーは、独自のホットキーをカスタマイズして異なる機能メニューに入ることができます。

OSD言語

- OSDメニューを開き、General (全般) > Language (言語) の順に移動します。
- 好みの言語を選択し、OKを押して適用します。

仕様*

モニター	PRO MAX 271UPX12G
サイズ	26.5インチ
曲率	フラット
パネルタイプ	QD-OLED
解像度	3840x2160 (UHD)
アスペクト比	16:9
輝度	• 標準SDR: 250cd/m2 • ピークHDR: 1000cd/m2
コントラスト比	1500000 : 1
リフレッシュレート (最大)	120Hz
応答時間	GTG: 0.03ms
I/O	• 2 x HDMI™コネクタ • 1 x DisplayPort • 1 x USB Type-Cポート • 1 x ヘッドフォンジャック
視野角	178°(水平)、178°(垂直)
DCI-P3** / sRGB	99% / 138.2%
表面処理	ノングレア低反射
表示色	10億7000万、10ビット
スピーカー	2.5W x 2
モニター電源オプション	100-240V~, 50/60Hz, 1.4A
消費電力 (標準)	• 電源オン < 120W • スタンバイ < 0.5W • 電源オフ < 0.3W
調整 (高さ)	0 ~ 150mm
調整 (チルト)	-5° ~ 20°
調整 (スイベル)	-30° ~ 30°
調整 (ピボット)	-90° ~ 90°
Kensingtonロック	はい

モニター		PRO MAX 271UPX12G

VESA取り付け		• プレートの種類：100 x 100 mm
		• ネジの種類：M4 x 10 mm
		  • ネジ径：4 mm
		  • ネジピッチ：0.7 mm
		  • ネジ長：10 mm

寸法 (幅 x 高さ x 奥行)		611.1 x 560.3 x 200.6 mm
重量	正味重量	6.6 kg
	総重量	9.1 kg
動作環境		• 温度：0°C ~ 40°C • 湿度：20% ~ 90% (結露なし) • 高度：0 ~ 5000m
ストレージ環境		• 温度：-20°C ~ 60°C • 湿度：10% ~ 90% (結露なし)

* デバイスの技術仕様の一部は、メーカーにより変更される場合があります。詳細は販売店またはメーカーの担当者にご確認ください。

** CIE1976の試験規格に基づきます。

プリセットディスプレイモード

注意

- *すべての情報は予告なしに変更される場合があります。*
- *HDMI™ VRR (可変リフレッシュレート) はAdaptive-Sync (オン/オフ) と同期します。VRRのオン/オフ状態は、Adaptive-Syncを確認してください。*
- *モニターの性能を最大限に発揮するには、必ずDSC (Display Stream Compression) 対応のグラフィックスカードを使用してください。*

DSCオン、OLEDアンチフリッカーPRO

標準	解像度		HDMI™	DP	USB-C
QHD	2560x1440	@60Hz	V	V	V
		@120Hz	V	V	V
UHD	3840x2160	@60Hz	V	V	V
		@120Hz	V	V	V
ビデオタイミング解像度	720P		V	V	V
	1080P	@60Hz	V	V	V
		@120Hz	V	V	V
	2160P	@30Hz	V	V	V
		@60Hz	V	V	V
		@120Hz	V	V	V
	4096x2160P	@24Hz	V	V	V
		@25Hz	V	V	V
		@30Hz	V	V	V
		@50Hz	V	V	V
		@60Hz	V	V	V
		@120Hz	V	V	V
	HDMI™ VRR		V		
	OLEDアンチフリッカーPRO ブロック0、ブロック1 AMD VSDB範囲	オフ	48-120Hz		
		レベル1	60-120Hz		
		レベル2	100-120Hz		

DSCオフ、OLEDアンチフリッカーPRO

標準	解像度		HDMI™	DP	USB-C
QHD	2560x1440	@60Hz	V	V	V
		@120Hz	V	V	V
UHD	3840x2160	@60Hz	V	V	V
		@120Hz	V	V (8ビット)	V (8ビット)
ビデオタイミング解像度	720P		V	V	V
	1080P	@60Hz	V	V	V
		@120Hz	V	V	V
	2160P	@30Hz	V		
		@60Hz	V		
		@120Hz	V		
	4096x2160P	@24Hz	V	V	V
		@25Hz	V	V	V
		@30Hz	V	V	V
		@50Hz	V	V	V
		@60Hz	V	V	V
		@120Hz	V	V	V
	HDMI™ VRR		V		
	OLEDアンチフリッカーPRO ブロック0、ブロック1 AMD VSDB範囲	オフ	48-120Hz		
		レベル1	60-120Hz		
		レベル2	100-120Hz		

PIPモード (HDR非対応)

標準	解像度		HDMI™	DP	USB-C
QHD	2560x1440	@60Hz	V	V	V
		@120Hz	V	V	V
UHD	3840x2160	@60Hz	V	V	V
		@120Hz	V	V	V
ビデオタイミング解像度	720P		V	V	V
	1080P	@60Hz	V	V	V
		@120Hz	V	V	V
	2160P	@30Hz	V	V	
		@50Hz	V	V	
		@60Hz	V	V	
	4096x2160P	@24Hz	V	V	V
		@25Hz	V	V	V
		@30Hz	V	V	V
		@50Hz	V	V	V
		@60Hz	V	V	V
		@120Hz	V	V	V

PBPモード (HDR非対応)

標準	解像度		HDMI™	DP	USB-C
ビデオタイミング解像度	720P		V	V	V
PBP 1:1/カスタマイズ	1920x2160	@60Hz	V	V	V
PBP 3:1	960x2160	@60Hz	V	V	V
	2880x2160	@60Hz	V	V	V

画面サイズ16:10 (HDR非対応)

標準	解像度		HDMI™	DP	USB-C
フルHD+	1920x1200	@60Hz	V	V	V
		@120Hz	V	V	V
QHD+	2560x1600	@60Hz	V	V	V
		@120Hz	V	V	V
UHD+	3840x2400	@60Hz	V	V	V

トラブルシューティング

電源LEDが消灯しています。

- モニターの電源ボタンをもう一度押します。
- モニターの電源コードが正しく接続されているかどうかを確認してください。

画像が表示されません。

- コンピュータグラフィックスカードが正しくインストールされているかどうかを確認してください。
- コンピュータとモニターが電源コンセントに接続され、電源が入っていることを確認してください。
- モニターの信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。
- コンピュータがスタンバイモードになっている可能性があります。 いずれかのキーを押して、モニターをアクティブにします。

画面イメージのサイズが正しくないか、または中央に配置されていません。

- モニターを表示するのに適した設定にコンピュータを設定するには、「プリセットディスプレイモード」を参照してください。

プラグアンドプレイが機能しません。

- モニターの電源コードが正しく接続されているかどうかを確認してください。
- モニターの信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。
- コンピュータとグラフィックスカードがプラグアンドプレイ互換であることを確認してください。

アイコン、フォント、または画面が曖昧である、ぼやけている、または色の問題があります。

- ビデオ延長ケーブルを使用しないでください。
- 輝度とコントラストを調整してください。
- RGBカラーを調整するか、色温度を調整してください。
- モニターの信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。
- 信号ケーブルコネクタのピンが曲がっていないか確認してください。

モニターがちらつきを開始する、または、波が表示されます。

- リフレッシュレートをモニターの能力に合わせて変更してください。
- グラフィックスカードドライバをアップデートしてください。
- 電磁妨害(EMI)を引き起こす可能性のある電気機器の近くにモニターを置かないでください。

安全に関する注意事項

- 安全に関する注意事項をよくお読みください。
- 機器に貼付されているすべての注意と警告またはユーザーガイドを遵守します。
- 資格のある人にのみサービスを依頼してください。

電源

- 機器をコンセントに接続する前に、電圧が安全範囲であること、また100～240Vの電圧範囲に正しく調整されていることを確認してください。
- 電源コードが3ピンプラグの場合、アースピンも接続してください。 本機器は接地された電源コンセントに接続する必要があります。
- 設置場所の配電システムが下記の仕様であることを確認してください。
  - 定格120 / 240V、20A（最大）のサーキットブレーカー
- 機器を長期間使用しない場合は、不要な電力を消費させないようコンセントからプラグを抜いてください。
- 人に踏まれるような場所には設置しない。電源コードの上に物を置かないでください。
- アダプターが付属している場合、MSI純正以外のACアダプタは使用しないでください。

環境

- 本機器の通気口は通風および過熱から機器を保護するために使用されます。通気口を塞がないでください。
- 本機器を不安定な場所や柔らかい物の上に設置しないでください。
- 機器が転倒するのを防ぐために、安定した平らな場所に設置し転倒防止用ワイヤーなどで固定してください。
- 火災や感電の危険を避けるため、本機器を湿度や高温に近づけないでください。
- 本機器を保管温度60°Cを超える、または、-20°Cを下回る無調整環境に放置しないでください。機器が損傷する恐れがあります。
- 最大動作温度は約40°Cです。
- 機器を清掃するときは、必ず電源プラグを抜いてください。機器を清掃するには、工業用化学物質ではなく柔らかい布を使用してください。液体を開口部に注ぎ込むと機器が破損したり感電することがあるため、開口部から液体を注ぎ込まないでください。
- 強い磁気を持つものまたは電気的なものを必ず機器から遠ざけてください。
- 次のような場合は、サービス担当者に機器の点検を依頼してください。
  - 電源コードまたはプラグが破損した場合。
  - 機器内に液体が入った場合。
  - 機器が湿気にさらされた場合。
  - ユーザーガイドに従って操作しても、機器が正常に作動しない、または起動しない場合。
  - 機器が落ちて破損した場合。
  - 機器に目に見える破損がある場合。

TÜV Rheinland認定

TÜV Rheinland低ブルーライト認定



ブルーライトは眼精疲労やドライアイの原因となると言われています。MSIのモニターはTÜV Rheinland認定を取得しており長時間の使用でも安心してご使用できます。

目への負担を正しく軽減できるよう下記の項目に従ってください。

- 目から50～70センチメートル、水平視点よりやや低い位置に画面がくるようにモニターを設置します。
- 時々意識的にまばたきをすることで、長時間使用による眼精疲労の軽減が期待できます。
- 2時間ごとに20分間休憩します。
- 休憩中は画面から目をそらし、遠くの景色を20秒間程みるようにします。
- 休憩中は軽いストレッチを行い身体のコリをほぐします。

TÜV Rheinlandフリッカフリー認定

- TÜV Rheinlandによりモニターが肉眼で認識が可能、不可能を問わない画面のチラつき(フリッカー)が発生するかテストを行いました。
- TÜV Rheinlandは、様々な周波数範囲の最低規格を定めたテスト項目を作成しました。このテスト項目は国際規格や業界共通の規格に基づいており、さらに審査基準を上げた項目となっています。
- 製品はこれらの規格に従って実験室でテストされています。
- 「フリッカフリー」とは、様々な輝度設定の下で、0 - 3000 Hzの範囲内にこの規格で定義された肉眼で認識が可能、不可能を問わないフリッカーが発生しないことが認められたものになります。
- アンチモーションブラー/MPRT/SLMBを有効にすると、ディスプレイはフリッカフリーをサポートしません。(アンチモーションブラー/MPRT/SLMBの有効性は製品によって異なります。)

ENERGY STAR認定

ENERGY STARは 米国の環境保護庁（EPA）が制定したレーティングシステムです。コストの節約と電力消費に伴う排熱量の削減を目的として、エネルギー効率に優れた製品の認定を行っています。本製品は、「工場出荷時デフォルト」設定のENERGY STARに適合しており、この設定で省エネが可能です。 設定を変更したり他の機能を有効にすると、消費電力が増加してENERGY STAR定格を超える可能性があります。



ENERGY STARの詳細については、https://www.energystar.gov/をご参照ください。

規格について

CE順守

本製品はテスト済みであり、欧州連合官報に掲載されている情報技術装置の調和規格に準拠していることが確認されています。

FCC-B無線周波数障害声明

本装置は、FCC 規則パート 15 に準ずるクラス B のデジタル機器の制限に準拠することが試験によって確認されています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを生成および使用しており、高周波エネルギーを放射する可能性もあるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源の投入と切断を行って確認します。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお薦めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置を受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに接続する。
- 販売店やラジオ/ビデオの専門技術者に問い合わせる。

注記 1

FCC準拠に責任を持つ団体からの明示的な許可を受けることなく、本体に変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が取り消される場合があります。

注記 2

放出制限に従うために、シールドされたインタフェースケーブルとAC電源コードを使用しなければなりません。

本機器は FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件により規制されます。

1. 電波障害を起こさないこと。
2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、受けるすべての電波障害に対して正常に動作すること。

クラス B VCCI 基準について

この装置は、クラスＢ機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的とし ていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受 信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

WEEE（電気電子機器廃棄物）に関する声明



欧州連合： この製品に表示されているマークは、製品を一般家庭の廃棄物として処分できないことを示しています。代わりに、使用済みの電気・電子機器をリサイクルのために指定された回収場所へ引き渡す責任があります。リサイクルのための回収場所についての詳細は、お住まいの市役所、家庭ごみの処理サービス、または製品を購入した店舗にお問い合わせください。

化学物質に関する情報

EU REACH規則(欧州議会と欧州理事会規則EC No. 1907/2006)などの化学物質規制に準拠しています。MSIは、製品の化学物質に関する情報を https://csr.msi.com/global/indexで提供しています。

日本JIS C 0950材料に関する宣言

JIS C 0950の規格で規定されている日本の規制要件は、製造業者が2006年7月1日以降に販売される電子製品の特定のカテゴリに重大な宣言を提供することを義務づけています。https://csr.msi.com/tw/Japan-JIS-C-0950-Material-Declarations

環境ポリシー

- 本機器は、部品の適切な使用およびリサイクルができるように設計されています。製品寿命時に勝手に廃棄しないでください。
- 寿命の切れた製品のリサイクルと廃棄については、地方自治体の担当部署にお問い合わせください。
- MSIのWebサイト <https://csr.msi.com/global/pevn_ewaste> にアクセスして、近くの販売店を検索してリサイクル情報を確認してください。

警告!

画面の過度な使用は視力に影響を与える可能性があります。

推奨:

1. 画面を30分使用するごとに10分の休憩を取ってください。
2. 2歳未満のお子様には画面を使用させないでください。2歳以上の子供の場合は、画面の使用時間を1日1時間未満にしてください。

著作権および商標について

本書はMicro-Star Int’l Co., Ltd.の著作物であり、版権所有。MSIロゴはMicro-Star Int’lCo., Ltd.の登録商標です。記載されているすべての商標はそれぞれの所有者に帰属します。本書の作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本書に記載されている内容の正確性については一切保証いたしません。弊社製品は継続的に改善されています。弊社は、予告なく変更する権利を保有します。

HDMI™、HDMI™ High-Definition Multimedia Interfaceという語、HDMI™のトレードドレスおよびHDMI™のロゴは、HDMI™ Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。

技術サポート

製品の問題が発生しユーザーズマニュアルにその解決法が見つからない場合、お買い上げの店または最寄りの代理店にご連絡ください。または、詳細については、https://jp.msi.com/support/ を参照してください。